

目的

この資料では、Linux 監視エージェントを監視対象の RHEL, CentOS, Fedora, SLES, OpenSUSE, Ubuntu, Debian Linux サーバーにインストールする方法について説明します。その他の Linux ディストリビューションについては、将来追加される予定です。

対象読者

この資料は、Nagios XI で Linux サーバーを監視したい Nagios 管理者を対象としています。

サポートされるディストリビューション

Linux エージェントインストールは現在、RHEL/CentOS 5+, Fedora 14+, SLES 11+, OpenSUSE 11+, Ubuntu 12+, Debian 6+ でサポートされます。

エージェントのインストール

Linux NRPE エージェントを監視対象の Linux サーバーの /tmp ディレクトリにダウンロードしてインストールします。

Step 1. ターミナルを開き、監視したい Linux マシンにログインします。

Step 2. 以下のコマンドを実行します。

```
cd /tmp
wget https://assets.nagios.com/downloads/nagiosxi/agents/linux-nrpe-agent.tar.gz
```

Step 3. 以下のコマンドを実行して、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍します。

```
tar xzf linux-nrpe-agent.tar.gz
```

Step 4. 以下のコマンドを実行して、agent サブディレクトリに移動します。

```
cd linux-nrpe-agent
```

Step 5. root でスクリプトを実行します。

Ubuntu にインストールする場合は、sudo -i を実行するか、このコマンドの先頭に sudo をつけてください。

```
./fullinstall
```

このスクリプトは以下を行います：

- ディストリビューションパッケージマネージャリポジトリの更新
- 事前要件パッケージのインストール
- 必要なユーザーとグループの作成
- xinetd 用サービスの定義
- エージェントおよびプラグインのコンパイルとインストール
- ファイアウォールの構成
- エージェントの構成

Step 6. **Do you want to continue?** [Y/n] プロンプトが表示されたら、**y** と入力し「Enter」キーを押します。

Step 7. **Allow from:**プロンプトが表示されたら、Nagios サーバー（複数可）のアドレスを入力し、「Enter」キーを押します。

メモ： 複数の Nagios インスタンスからこの Linux サーバーを監視する場合は、Nagios サーバーのアドレスをスペース区切りで入力してください。xinetd superdaemon がこれらの場所からエージェントプロセスへの接続を許可するよう設定します。

最後に

これで監視エージェントおよび必要なプラグインのインストールと設定が完了しました。Nagios XI でこのサーバーを監視するには、Nagios XI Web インターフェースで「Linux サーバ」ウィザードを実行してください。

お問い合わせ

弊社では、Nagios XI に関するご意見、フィードバックをお待ちしております。
Nagios XI についてご不明な点がございましたら、以下までお問い合わせください。

ジュピターテクノロジー株式会社 (Jupiter Technology Corp.)

住所: 〒183-0023 東京都府中市宮町 2-15-13 第 15 ミツ木ビル 8F

URL: <http://www.jtc-i.co.jp/>

電話番号: 042-358-1250

FAX 番号: 042-360-6221

ご購入のお問い合わせ:

お問い合わせフォーム <https://www.jtc-i.co.jp/contact/scontact.php>

メール sales@jtc-i.co.jp

製品サポートのお問い合わせ:

カスタマーポータル <https://www.jtc-i.co.jp/support/customerportal/>

日本語マニュアル発行日 2017 年 3 月 9 日
本マニュアル原文 Nagios XI – Installing The Linux Agent
Updated – February, 2017

ジュピターテクノロジー株式会社